

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

～世界に伍する脱炭素イノベーションを京都から～

京都府産業創造リーディングゾーン「ZET-valley」の
形成に向けた連携・協力に関する協定を締結！

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、2023年3月2日（木）に、京都府（知事 西脇 隆俊）、向日市（市長 安田 守）、西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 長谷川 一明）と産業創造リーディングゾーン「ZET-valley」の実現に向けた連携協定を締結しますのでお知らせいたします。

本協定の締結により、当行ら協定当事者が、それぞれの有する知見やネットワークを活用し、脱炭素テクノロジー企業や自治体等が交流・共創し、実証・実装を進めるゼロカーボンまちづくりを目指します。

当行では、今後も、地域金融機関として地域の課題解決と地域活性化に貢献できるよう努めてまいります。

記

1. 協定の目的

EV、バッテリー、バイオものづくりなど脱炭素関連の企業・研究機関等が集積する向日市を中心としたJR京都線沿線において、ゼロカーボンまちづくりのモデルプロジェクトの推進ならびに国内外のスタートアップ企業・事業会社等の集積を図る「ZET-valley」を形成するとともに、就業人口・定住人口・交流人口の増加を図ることを目的としています。

2. 主な内容

- オープンイノベーションの推進（例：「ZET-summit」の開催など）
- 共創プロジェクトの創出、実証、実装の推進
（例：社会インフラを活かした実証フィールドの提供など）
- 共創プロジェクトの事業化
（例：金融機関ネットワークを活かした協業企業マッチングなど）

3. 締結日

2023年3月2日（木）

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

